

エコアクション21 環境活動レポート 令和4年度版

(期間：令和5年4月～令和6年3月)



晃産業 株式会社

《目 次》

1. 組織の概要	1, 2
2. 対象の範囲、レポートの対象期間及び発行日	3
3. 環境方針	4
4. 中期環境目標	5
5. 環境活動計画	6
6. 環境目標の実績	6, 7
7. 環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容	8
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	9
9. 代表者による全体評価と見直しの結果	9
10. その他	10

令和6年5月1日発行

承認	作成

1. 組織の概要

1.1 事業所名及び代表者氏名

事業所：晃産業 株式会社

代表者：椎名雅彦、椎名俊輔

1.2 所在地

〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 2-9-14

1.3 設立年月日

昭和 55 年 5 月 1 日

1.4 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者： 椎名 俊輔

連 絡 先： T E L 028-658-1928 F A X 028-659-2195

1.5 事業内容

☐ 宇都宮市 ごみ収集運搬委託業

積替保管施設 23.76㎡（面積）

保管上限量 47.52㎡（保管上限）

☐ 産業廃棄物収集運搬業

☐ 一般廃棄物収集運搬業

☐ 粗大ごみ収集運搬業

☐ 機密文書収集運搬業

☐ リサイクル品収集運搬業

☐ 古物取引業

1.6 事業の規模

・ 資 本 金 ： 1,000 万円

・ 売 上 高 ： 11,731 万円

・ 従業員数 ： 8 名（含 役員 2 名）

・ 処 理 量 ： 産業廃棄物 ： 640.28 t 、 2140 m³（令和 5 年度）
一般廃棄物 ： 779.79 t（令和 5 年度）

1.7 許可の内容

項 目	登 録 番 号	許可年月日	有効期限
栃木県産業廃棄物収集運搬業許可 許可品目 燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラクくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類	第 0900018318 号	2019/11/10	2024/11/9
真岡市一般廃棄物収集運搬業許可	真岡市指令環第 78-2 号	2022/2/14	2024/2/13
宇都宮市一般廃棄物収集運搬業許可	第 6 号	2023/7/4	2025/7/3
芳賀町一般廃棄物収集運搬業許可	芳賀町指令環第 28-09 号	2022/4/1	2024/3/31
上三川町一般廃棄物収集運搬業許可	上三川町許可 第 1048 号	2023/6/28	2025/6/27

1.8 所有車両一覧

4 t アームロール車	2 台
4 t 平ボディ車	1 台
4 t 塵芥車	1 台
3 t 塵芥車	7 台
2 t 塵芥車	1 台
2 t 平ボディ車	5 台
合 計	17 台

1.9 処理実績

〔2023 年度〕

処理方法等	廃棄物等種類	処理量 (t)	処理量 (m³)
産業廃棄物収集運搬	(木くず)	570.73	80.00
	(がれき類)	0.00	13.00
	(金属くず)	0.55	192.30
	(ゴムくず)	0.00	0.00
	(燃え殻)	0.00	0.00
	(廃油)	0.00	0.00
	(廃プラスチック)	68.80	1706.00
	(繊維くず)	0.00	0.00
	(汚泥)	0.00	0.00
	(紙くず)	0.00	3.50
	ガラス陶器、コンクリート	0.20	145.20
収集運搬合計		640.28	2140.00

※処理量の表示が(t)と(m³)に分かれているのは、処分先である中間処理施設によって重さ(t)や体積(m³)で処分量を算出しているためである。

〔2023 年度〕

処理方法等	廃棄物等種類	処理量 (t)
一般廃棄物収集運搬	(焼却ごみ)	610.55
	(びん・缶)	20.20
	(紙類、再生)	138.79
	(ペットボトル、再生)	10.25
収集運搬合計		779.79

〔2023 年度〕

リサイクル実績	段ボール・雑誌	スチール缶	アルミ缶	ペットボトル
令和 5 年度	138,790 kg	1,050 kg	970 kg	1,025 kg

※リサイクル回収したものは、100%リサイクルをおこなっております。

2. 対象の範囲、レポートの対象期間及び発行日

当社は、上記の全ての組織、全ての活動を認証登録の対象範囲としている。

3. 環境方針

晃産業株式会社は、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬業務を通じて、環境との係わりを評価し、汚染の予防及び環境保全に積極的、計画的に取り組めます。

- (1) 環境マネジメントシステムを確立し、環境方針、環境目的目標を定め、その実現を図るため、定期的な見直しをすることにより、継続的改善、汚染の予防に努めます。
- (2) 当社は次の項目を重点的に取り組めます。
 - ①軽油使用量の削減
 - ②水道水、及び地下水の節水推進
 - ③生ゴミのリサイクル、廃棄物分別による資源化の推進
 - ④グリーン購入の推進
- (3) 関連する法律、条例、及び所属団体の行動指針等のその他の要求事項を順守します。
- (4) この環境方針を全従業員に周知させ、環境への理解と意識の向上に努めます。

平成 27 年 4 月 1 日改訂

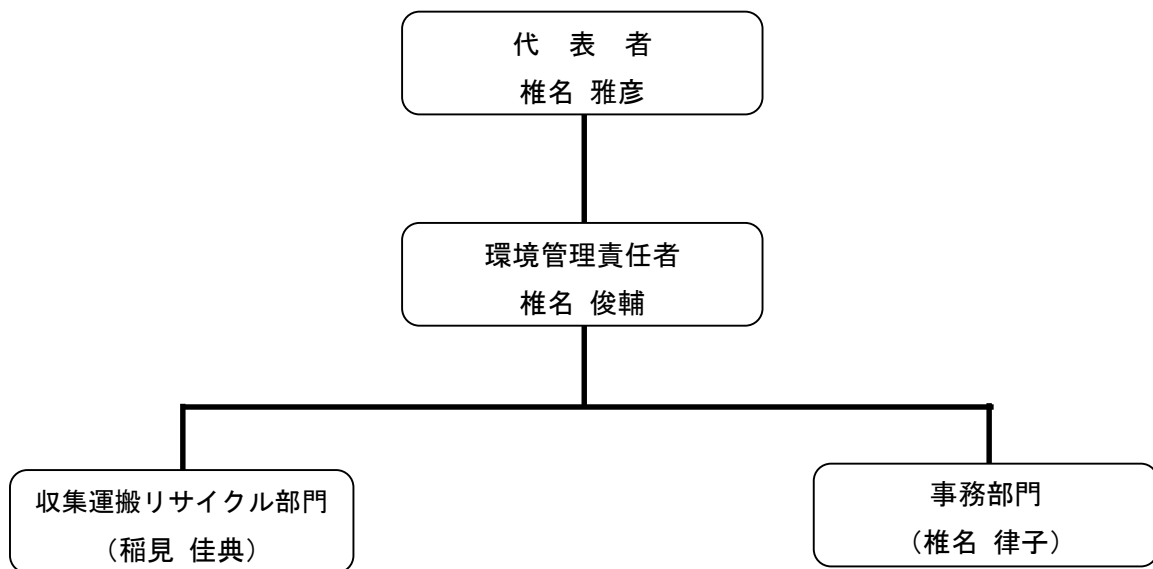
晃 産 業 株 式 会 社

代表取締役 椎名 雅彦

作成日：令和6年4月1日

承認	作成

【実施体制（組織図）】



【代表者／椎名 雅彦】

- ・ 環境方針を定め、誓約する。
- ・ 環境への取組に必要な資源（人・もの・金）を適切に準備する。
- ・ 環境管理責任者を任命する。
- ・ エコアクション21全体の取組状況を評価し全般的な見直しを実施し、環境管理責任者に必要な指示を行う。

【環境管理責任者／椎名 俊輔】

- ・ 環境経営システムを、エコアクション21の要求事項に基づいて構築運用し、結果を代表者に報告する。
- ・ 各部門担当者への手順書作業指示及び教育を行う。

【事務部門責任者／椎名 律子】

- ・ 部門が取り組むべき事項「廃棄物のリサイクル・節水・節電」での取り組み事項の統括管理と、手順書に基づく日々の取組活動の促進。

【収集運搬部門責任者／稲見 佳典】

- ・ 部門が取り組むべき事項「車両の軽油使用量削減・廃棄物のリサイクル・節水・緊急事態への対応」での取り組み事項の統括管理・教育と、手順書に基づく日々の取り組む活動推進。

4. 中期環境目標

4.1 省エネルギーの活動(軽油使用量の削減)

- 1) 令和3年度実績を基に、収集運搬の軽油使用量を令和6年度までに0.1%削減を目標とする。

4.1 省エネルギーの活動(軽油使用量の削減)

- 2) 令和3年度実績を基に、収集運搬の軽油使用量を令和6年度までに0.1%削減を目標とする。

4.2 生ごみリサイクル、発泡スチロールの減容化の提案

- 1) 生ごみリサイクルを推進するため、顧客への提案営業を継続していく。
- 2) 発泡スチロールの資源化推進するために、減容化の提案をおこなっていく。

4.3 水使用量の削減

- 1) 令和3年度の水使用量実績値に対して、令和6年度までに0.1%の削除を目標とする。

4.4 グリーン購入の推進

- 1) 現状6品目のグリーン購入品を、令和6年度まで6品目購入を維持する。

4.5 事業に関わる項目

- 1) 軽油使用量の削減で、上記項目に準ずる。
- 2)

取組項目	単位	令和3年度実績 (基準値)	令和4年度	令和5年度	令和6年度
二酸化炭素排出抑制活動 (軽油使用量削減)	kg-CO2	54,579	54,032	54,032	54,032
	(ℓ)	21,155	20,943	20,943	20,943
生ごみリサイクル、発泡スチロールの減容化の提案	件	1件	1件	1件	1件
水使用量の削減	m ³	55 m ³	54 m ³	54 m ³	54 m ³
グリーン購入対象	品目	12 品目	12 品目	12 品目	12 品目
事業に関わる項目 (軽油使用量削減)	kg-CO2	54,579	54,032	54,032	54,032
	(ℓ)	21,155	20,943	20,943	20,943

※当社は作動油、エンジンオイル、グリス以外の科学物質の使用はないので目標として取り上げていない。

※今年度の中期環境目標から、電気の排出係数は0.505を使用する。

5. 環境活動計画

取組項目	活動計画
◆ 省エネルギーに対する取り組み（軽油使用量削減）	
《収集運搬車の軽油使用量削減》	・エコドライブの手順周知、実施 ・収集運搬時の低燃費作業の手順周知、実施 ・車両の点検整備を適時実施 ・燃費の算出
◆ 一般廃棄物のリサイクル	
《一般廃棄物の分別 100%実施》	・分別推進の声かけ実施 ・分別状況の確認処理 ・生ごみリサイクルを推進するため、顧客への提案営業を継続していく
◆ 水使用量の削減活動	
《地下水》	・節水手順の周知 ・節水表示を各場所に設置する ・地下水使用量計測の実施 ・地下水使用計測メーターの設置
◆ 従業員への環境教育活動	
《基本教育》	・環境方針及び目標に対しての取り組み ・環境関連法規についての教育実施

6. 環境目標の実績

取組項目	単位	令和2年度目標値	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	達成状況
軽油使用量削減 累計目標	kg-CO2 (Q)	57,919 21,849	54,579 21,155	51,569 19,988	48,839 18,930	○達成
一般廃棄物のリサイクル (生ごみリサイクルの提案回数)	回	1	3	1	1	○達成
水使用量の計測 累計目標／累計実績	m ³	66	55	55	54	○達成
グリーン購入対象	品目	12	12	12	12	○達成

※電力の排出係数は、0.505 を使用した。

《二酸化炭素排出量の推移》

	単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
二酸化炭素排出量	kg-CO2	165,210	161,122	86,203	81,790	68,414

	単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
二酸化炭素排出量	kg-CO2	65,528	61,250	57,799.18	56,962.18	54,080.68

7. 環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容

＜取組み結果＞

軽油量使用削減、水使用量削減、ともに当初の目標を上回る数値を達成している。ただこれ以上の削減は見込めないため、次年度以降は現状の数値を維持することを目標とする。

＜次年度の取組内容＞

次年度は宇都宮市委託業務の入札年度のため、入札に向けて車両の増車をおこなっていく。同時に社員増強と従業員への教育を定期的に今後も実施し、環境への意識、エコアクションへの意識が薄れていかないように目的意識を堅持していこうと思います。今後も環境方針、目標、活動計画は継続して実施し、環境カンパニーとして全社をあげて取り組んでいく所存であります。

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

8.1 主な環境関連法規等の遵守状況の評価結果

法令等の名称	要求事項等		評価結果
	対象・施設・設備	規制基準	合否
廃棄物の処理および清掃に関する法律	排出事業者	マニフェストの管理 委託契約書の締結 処理状況の確認(努力義務)	合
下水道法	生活排水のみ	油等有害なものは流さない	合
使用済み自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)	4t車 4台 3t車 7台 2t車 6台	リサイクル料金の預託	合

8.2 環境関連法規等への違反、訴訟等の有無

環境関連法規について、令和6年4月1日に遵守状況をチェックした結果、違反は1件もありません。なお関連当局よりの違反等の指摘に関しても、晃産業(株)創業以来ございません。また地域住民等からの苦情・訴訟等もございません。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

エコアクション21に準拠した環境活動が15年経過した。全従業員への教育を定期的実施した成果、環境への意識、エコアクションの意識が定着したと実感できる状況である。また作業後30分かけての塵芥車洗車、会社周辺のごみ清掃等、従業員が自ら考え行動をおこしていることは、何よりも会社の財産となっている。

人員不足により売上減少は今後も予想されるため、①「燃費効率の悪い車輛の廃棄の実施」、②「LED照明の導入」、③「グリーン購入」、④「社内のペーパーレス化」を推進していくこととする。次年度の宇都宮市委託業務の入札があるため、増車・社員増員を計画しております。そのため環境方針、目標、活動計画は継続して実施し、環境カンパニーとして全社をあげて取り組んでまいります。また、管理責任者の報告にもある通り、社員全員が意識を高く持って目標達成に向けてさらに活動を進めるようにして行ってほしい。今後は数値の減少を目指すのではなく、現状維持を保持していく考えである。

10. その他

平成 18 年度より、弊社代表取締役の椎名雅彦が、宇都宮市廃棄物減量等推進審議会委員として選出され、自治体と民間が協力し合ったエコロジー活動の一環を担わせて頂いてきました。

平成 21 年度より、社壁を利用した『緑のカーテン』を実施し、また 6 種類の桜の苗木を駐車場内に植樹。数値化されない Co2 の削減を独自に進めております。